

<ここ園> 児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表 令和1年度(令和2年2月)

| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 |
|--|---|-----------------------|-----------------------|---|
| 環境・体制整備 | 1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | <input type="radio"/> | | 年齢別に活動(ゲーム等)ができるよう、利用日を調整している。 |
| | 2 職員の配置数は適切である | <input type="radio"/> | | 丁寧な支援ができるよう、ゆとりをもって、人員の配置をしている |
| | 3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | <input type="radio"/> | | 専門機関と連携し、利用児に必要な視覚支援を取り入れ、情報伝達が適切に行えるよう配慮している。 |
| | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | <input type="radio"/> | | 活動時は、のびのびと活動できるような空間を作り、降園後は毎回オスバン消毒での清掃を行っている。 |
| 業務改善 | 5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | | <input type="radio"/> | PDCAサイクルができるよう、月1回の支援会議で利用児の支援方法を話し合う |
| | 6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | <input type="radio"/> | | |
| | 7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | <input type="radio"/> | | 保護者向け評価表は、園外の郵便受け・園内のアンケート入れを用意し、率直な意見が聞けるよう配慮する。 |
| | 8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | <input type="radio"/> | | |
| | 9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | <input type="radio"/> | | 県内の研修会に参加したり、園内研修を行ったり、どの職員にも機会を確保している |
| 適切な支援の提供 | 10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している | <input type="radio"/> | | |
| | 11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | <input type="radio"/> | | アセスメントツールの結果の分析・支援を専門的な講師を招いて研修している |
| | 12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | <input type="radio"/> | | |
| | 13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | <input type="radio"/> | | 毎月の職員会議にて、現状の把握と計画の確認、振り返りを行っている、 |
| | 14 活動プログラムの立案をチームで行っている | <input type="radio"/> | | |
| | 15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | <input type="radio"/> | | 1週間の活動計画を作成している(週案) |
| | 16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している | <input type="radio"/> | | 子どもの状況に応じて支援計画は作成している |
| | 17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | <input type="radio"/> | | ホワイトボードを利用して、活動内容・利用児個々の支援の共通理解の確認を行っている。 |
| | 18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | <input type="radio"/> | | |
| | 19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | <input type="radio"/> | | 降園後、記録記載の時間を設定している。 |
| 20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している | <input type="radio"/> | | | |

| | | | | | |
|--------------|--|--|-----------------------|-----------------------|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | <input type="radio"/> | | |
| | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている | <input type="radio"/> | | |
| | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | <input type="radio"/> | | |
| | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている | <input type="radio"/> | | |
| | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | <input type="radio"/> | | |
| | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | <input type="radio"/> | | |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | <input type="radio"/> | | |
| | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | | <input type="radio"/> | |
| | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している | <input type="radio"/> | | |
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | <input type="radio"/> | | 連絡帳でのやりとりや、必要に応じて面談をし、全職員にも周知するよう情報共有、共通理解を図っている。 |
| 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている | | <input type="radio"/> | | |
| 保護者への説明責任等 | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | <input type="radio"/> | | |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | <input type="radio"/> | | |
| | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | <input type="radio"/> | | 子どもの日々の変化や、良い所、頑張っている所を保護者に伝え、相談しやすい関係を築くようにしている |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | <input type="radio"/> | | 年2回、園の大きな行事の際((保護者参加)に保護者会をタイアップし、出席率を高めるようにしている。 |
| | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | <input type="radio"/> | | |
| | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | <input type="radio"/> | | |
| | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意している | <input type="radio"/> | | |
| | 39 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | <input type="radio"/> | | |
| | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | <input type="radio"/> | | もちつき会時に地域住民や関係機関を招待している |

| | | | | | |
|---------|----|--|-----------------------|--|--|
| 非常時等の対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | <input type="radio"/> | | 各クラスに掲示している。 |
| | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | <input type="radio"/> | | |
| | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している | <input type="radio"/> | | 入園時の面談用調査票にて健康状態の確認をしている。必要に応じて、連絡帳に家庭での服薬時間の記入をお願いしている。 |
| | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | <input type="radio"/> | | 食事の提供は、行っていない |
| | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | <input type="radio"/> | | |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | <input type="radio"/> | | 毎年、虐待防止研修会へ参加し、参加した職員による事業所内での伝達研修を行っている。 |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | <input type="radio"/> | | |

